

### 3 授業実践と評価の実際

#### (3) 1 単位時間の評価

自己評価

相互評価

小・中学校における 1 単位時間の授業を基に、児童生徒の「道徳ノート」の記述と、その記述に対して教師が書いたコメント、貼付された友達からの「心の種」及び「心の学び記録」の記述を分析しました。「児童生徒の学習状況に関する評価」に係る通知表への記載例も提案しています。これらは、児童生徒の記述を生活の中での道徳的実践につなげるための手立てとなると考えます。また、通知表への記載内容を指導要録への記述に生かすこともできると考えます。


◆は、本研究における考察の視点に係る記述分析のポイントです。


#### ア 小学校 6 年生

【ねらい】父の行動からきまりの意義について考え、周りの人のためや自分のためにきまりを守って生活していこうとする心情を育てる。

#### ○視点 I 一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させていることを捉えた評価


◆道徳的価値に関わる問題に対する判断の根拠やそのときの心情を様々な視点から捉え考えようとしているか。

<p>〈児童 A の記述〉</p>  <p>(路側帯を) 走りたい気持ちもあるけど、それはルールだから、もしやぶって早く着いたとしても何か心が嫌になる。ルールを守れば他の人の命も落とさないことを学びました。</p>	<p>《教師のコメント》</p> <p>きまりを守ることが自分や他の人の命を守ることを学んでくれて嬉しいです。</p>						
	<p>《友達からの「心の種」》</p> <p>自分の命だけでなく、他の人の命も考えていてすごいと思いました。</p>						
<table border="1"> <tr> <td style="width: 20%;">心の学び記録(4月)</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">△</td> <td>きまりを理解せず、ゲームセンターに行った。</td> </tr> <tr> <td>心の学び記録(11月)</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td>きまりを理解せず、ゲームセンターに行くようなことはしない。</td> </tr> </table>	心の学び記録(4月)	△	きまりを理解せず、ゲームセンターに行った。	心の学び記録(11月)	○	きまりを理解せず、ゲームセンターに行くようなことはしない。	
心の学び記録(4月)	△	きまりを理解せず、ゲームセンターに行った。					
心の学び記録(11月)	○	きまりを理解せず、ゲームセンターに行くようなことはしない。					
<p>通知表への記載例</p>	<p>きまりを守れなかったときのすっきりしない気持ちを感じ、きまりを守ることが自分の命だけでなく他の人の命も守ることに気付くことができました。</p>						


<p>〈児童 B の記述〉</p>  <p>親も大切だけど路側帯を走ればきまりをやぶることになる。きまりをやぶっておじいちゃんの所に行けたとしても、自分が事故に遭ったとき、できるだけ早く助けに来ほしいから、自分もきまりを守ろうと思いました。</p>	<p>《教師のコメント》</p> <p>立場を変えて考えることの大切さに気付くことができているのが素晴らしいですね。</p>						
	<p>《友達からの「心の種」》</p> <p>もし自分が事故に遭ったとしたらということまで考えているのがいいと思いました。</p>						
<table border="1"> <tr> <td style="width: 20%;">心の学び記録(4月)</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">◎</td> <td>みんな守っているから一人だけ守らないのはおかしい。</td> </tr> <tr> <td>心の学び記録(11月)</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td>法やきまりをやぶられて困る人がいる。その人の立場を考える。</td> </tr> </table>	心の学び記録(4月)	◎	みんな守っているから一人だけ守らないのはおかしい。	心の学び記録(11月)	○	法やきまりをやぶられて困る人がいる。その人の立場を考える。	
心の学び記録(4月)	◎	みんな守っているから一人だけ守らないのはおかしい。					
心の学び記録(11月)	○	法やきまりをやぶられて困る人がいる。その人の立場を考える。					
<p>通知表への記載例</p>	<p>きまりを守れない人のために困ってしまう人の立場になって考えることで、自分が取べき正しい行動を選択することができました。</p>						

○視点Ⅰ 一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させていることを捉えた評価

◆自分と違う立場や感じ方、考え方を理解しようとしているか。


<p>〈児童Cの記述〉</p>  <p>最初は、おじいちゃんに早く会うためにきまりをやぶってもいいと思った。でも、きまりは人の命を守るためにあって、人がきまりを守ることで自分の命だけではなく周りの人の命も守ることができると分かった。これからは、きまりを守り、人の命のことをしっかりと考えながら生活していきたい。</p>	<p>《教師のコメント》</p> <p>友達と話し合うことで、何のためにきまりがあるのかについてしっかりと考えることができましたね。この気付きを、これからの生活の中で意識しながら過ごしていけるといいですね。</p>	
<p>《友達からの「心の種」》</p> <p>自分や周りの人の命を守るためにきまりを守るという言葉が心に残りました。私もCさんみたいな人になりたいです。</p>		
心の学び記録(4月)	○	学校のきまりを守って元気に過ごしている。
心の学び記録(11月)	◎	きまりを守ると周りの人の命も助かるのでそれを心掛けている。
通知表への記載例	きまりの意義について友達と話し合うことで、「きまりだから守る」ではなく「自分や周りの人の命を守るために守る」という考えを持つことができました。	

◆複数の道徳的価値の対立が生じる場面において取り得る行動を多面的・多角的に考えようとしているか。


<p>〈児童Dの記述〉</p>  <p>生きているおじいちゃんに会うことはできなかったけど、もし路側帯を走っていたら他の急いでいる車と事故に遭っていたかもしれない。だから、きまりをやぶってはいけないと思った。きまりを守ることで自分や周りの人の命を守れるかもしれないから。私は、これからできるだけきまりを守り、守れない人がいたら注意してあげたいと思った。</p>	<p>《教師のコメント》</p> <p>きまりを守れなかったときにどんなことが起こるのか想像して考えているのが素晴らしいですね。自分がきまりを守るだけでなく、守れない人に声を掛けたいという気持ちも大切にしてください。</p>	
<p>《友達からの「心の種」》</p> <p>きまりを守れない人がいたら注意してあげたいというところがいいと思います。僕も参考にしたいです。</p>		
心の学び記録(4月)	◎	学校のきまりを守っている。
心の学び記録(11月)	◎	事件や事故を防ぐためにきまりや法は大切に守らないといけない。
通知表への記載例	きまりを守らなかつたらどんなことが起こるのか想像することで、きまりを守ることの大切さを感じ、正しい行動の仕方について考えることができました。	

○視点Ⅱ 道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めていることを捉えた評価

◆読み物教材の登場人物を自分に置き換えて考え、自分なりに具体的にイメージして理解しようとしているか。

<p>〈児童Eの記述〉</p>  <p>法律では、(路側帯を) 走ってはいけないかもしれないけど、家族の命の方が大切だと思いました。でも、きまりは人の命を守ることができるから守ろうと思いました。例えば、学校のきまりのヘルメットをかぶって自転車に乗るといことも、転んだときに命を守ってくれるから守ったほうがいいと思いました。</p>	<p>《教師のコメント》</p> <p>授業で学んだことと自分の生活を結び付けながら考えることができているですね。今の気持ちを今後の生活の中で意識することで、よりよい行動ができるようになりそうですね。</p>	
<p>《友達からの「心の種」》</p> <p>今までの自分のことを振り返ってこれからのことを考えているところがいいと思いました。</p>		
心の学び記録(4月)	◎	自転車に乗るときヘルメットをかぶっている。
心の学び記録(11月)	◎	どんなときも他の人を巻き込まないようにきまりを守ろうと思う。
通知表への記載例	きまりは人の命を守っているという考えから、自転車に乗るとききまりも同じであることに気づき、きまりを守っていきたいという思いを持ちました。	

◆他者と議論する中で、道徳的価値の理解を更に深めているか。


<p>〈児童Fの記述〉</p>  <p>おじいちゃんに早く会いたいのは分かるけど、(路側帯を) 走っていたら、他の人が困っていたかもしれない。自分がきまりを守らないと助かるかもしれない命がなくなってしまうかもしれないと思った。きまりを守ると命を守ることができることが分かった。だからこれからきまりを守っていこうと思った。</p>	<p>《教師のコメント》</p> <p>きまりを守らないことで他の人を困らせるだけでなく、命にも関わることに気付くことができましたね。きまりについて学んだことを、今後の生活の中で生かしていけるといいですね。</p>	
<p>《友達からの「心の種」》</p> <p>きまりを守ることで命を守るという言葉が一番印象に残ったので自分ももっと意識していきたいと思った。</p>		
心の学び記録(4月)	○	カラオケなどに行ってみたいのであまり理解できない。
心の学び記録(11月)	◎	きまりは自分や他の人の命を守るためにあると理解することができた。
通知表への記載例	きまりをやぶることで他の人を困らせるだけでなく、自分や周りの人の命が亡くなってしまうことがあるかもしれないと考えを深めることができました。	


イ 中学校 1 年生

【ねらい】池田学さんの生き方から、池田さんの「佐賀愛」を感じることで、自分にとっての「佐賀愛」を考え、佐賀の発展のために自分が寄与しようとする実践意欲を育む。

○視点 I 一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させていることを捉えた評価


◆自分と違う立場や考え方、感じ方を理解しようとしているか。

<p>〈生徒Aの記述〉</p>  <p>僕はこれまで、佐賀への愛着があまりありませんでした。ですが、池田さんの絵「誕生」を見て、すごく佐賀のいいところが分かりました。僕は池田さんの様な自分の生まれた場所や環境を愛せる人になりたいです。僕も自分なりに佐賀のいいところをいろんな人にアピールしていきたいです。</p>	<p>《教師のコメント》</p> <p>郷土の佐賀について池田さんの生き方を学ぶことを通して、自分の考えを広げることができましたね。これからは、自分なりに佐賀のいいところを見付け、アピールしていきましょう。</p>
<p>《友達からの「心の種」》</p> <p>佐賀のよさを絵でしてもらいたいと言ったこと。</p>	
<p>心の学び記録(5月)</p>	<p>◎ (記述なし)</p>
<p>心の学び記録(11月)</p>	<p>○ いろんな人との交流は大切だから、行事に参加している。</p>
<p>通知表への記載例</p>	<p>「郷土を愛する心」の授業では、池田学さんの生き方から、郷土である佐賀のよさを新たな見方から気付くことができました。グループでの意見交流では自分の考えをしっかりと伝えることができました。</p>


<p>〈生徒Bの記述〉</p>  <p>今までは佐賀のことをあまり好きとは思っていなかったけど、池田さんのことを聞いて、佐賀が好きに、誇りに思えるようになりました。私は将来池田さんみたいに、佐賀に感謝の気持ちを伝え、恩返しができるようになりたいです。これからも頑張ってください!!応援しています!!</p>	<p>《教師のコメント》</p> <p>池田さんの「佐賀愛」を知ることを通して、Bさんの佐賀に対する思いも変わりましたね。郷土に感謝や恩返しの気持ちが伝えられるような人になることはとても素敵なことだと思います。</p>
<p>《友達からの「心の種」》</p> <p>グループ内で発表した時に、「佐賀のことを知ってもらいたい」と書いていて、他の人は書いていないいい意見だなと思いました。</p>	
<p>心の学び記録(5月)</p>	<p>○ (記述なし)</p>
<p>心の学び記録(11月)</p>	<p>○ 行事に参加している。</p>
<p>通知表への記載例</p>	<p>「郷土を愛する心」の授業では、池田学さんの生き方を学んだり、友達との意見交流をしたりすることで、郷土を愛する意味を考え、郷土に対する新たな見方に気付くことができました。</p>

○視点Ⅱ 道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めていることを捉えた評価

◆現在の自分自身を振り返り、自らの行動や考えを見直しているか。

<p>〈生徒Cの記述〉</p>  <p>これまで、佐賀をじまんすることはあまりありませんでした。でも、池田さんの絵や生き方を知り、佐賀はじまんできる本当にいいところだなと思いました。私は、池田さんの絵を見たときに、いろんな感情がこみあげてきました。これからは、自分の故郷、佐賀をじまんしていきたいと思います。</p>	<p>《教師のコメント》</p> <p>池田学さんの生き方を学ぶことを通して、郷土の佐賀のよさに気付きましたね。込み上げてきた感情は喜び、悲しみ等どんな感情だったのかな。これからたくさん佐賀を自慢していってくださいね。</p>	
<p>《友達からの「心の種」》</p> <p>「私は佐賀が好きだよ」ってさりげなく言っていて、佐賀に対する純真な気持ちがとても素敵だと思った。</p>		
<p>心の学び記録(5月)</p>	<p>△</p>	<p>活動にあまり参加したことがないから。</p>
<p>心の学び記録(11月)</p>	<p>△</p>	<p>あまりないから。</p>
<p>通知表への記載例</p>	<p>「誕生」（郷土を愛する心）の授業では、池田学さんの生き方を学ぶことを通して、これまでの自分自身を振り返り、佐賀のよさを改めて認識することができました。池田さんに書いたメッセージから、自分の故郷を大切にしていきたいという気持ちを持っていることが分かりました。</p>	

◆他者と議論する中で、道徳的価値の理解を更に深めているか。

<p>〈生徒Dの記述〉</p>  <p>私は佐賀で生まれ佐賀で育ちました。佐賀への思いはだれよりも強かったです。でも池田さんの「佐賀愛」にはかなわないと思いました。池田さんからは私が知らなかった佐賀のすばらしさを絵で表現してらっしゃってすばらしいです。私のおじも画家をしています。池田さんの「誕生」からは言葉に表せないような感動をいただきました。応援しています！</p>	<p>《教師のコメント》</p> <p>純粹に佐賀が好きで、更に池田さんの生き方から感銘を受けていることがすばらしいですね。まだまだ知らない佐賀のよさを、これからも見付けていってくださいね。</p>	
<p>《友達からの「心の種」》</p> <p>「池田さんは佐賀に恩返しを・・・」と、自分の意見を言っていた所が心に残りました。</p>		
<p>心の学び記録(5月)</p>	<p>○</p>	<p>(記述なし)</p>
<p>心の学び記録(11月)</p>	<p>○</p>	<p>地域活動に参加し、もっとよりよい地域にしようとしている。</p>
<p>通知表への記載例</p>	<p>「郷土を愛する心」の授業では、池田学さんの生き方から、郷土佐賀の新たなよさに気付きました。郷土を愛する純粹な気持ちを池田さん宛のメッセージの中で表現しており、これからも郷土を大切にしていこうとする実践意欲と態度を持っていることが分かりました。</p>	